

外濠再生構想シンポジウム

美しく、安全安心な水辺と都市づくりを目指して

第一部 四大学学生研究報告
第二部 講演・パネルディスカッション

外濠は都心にいまでも残る貴重な広いオープンスペースです。

しかし、この空間は十分に利用されることもなく、また、水質も悪く、管理も不十分なままです。この貴重な空間を市民が憩え、また災害時の安全を確保する場所として、また、都民をはじめとする国民が誇りを感じる事が出来る美しい空間や水辺として再生させたいと私たちは願っています。

そのために、次代を作っていく若者達が自由な発想で水質改善や空間の再生を考え、それに現代の各分野の方々の叡智や技術を加えて、この構想をさらに進めようとして、今回のシンポジウムを企画いたしました。

ここでは、4つの大学の関連する研究室で進められてきた外濠再生に関わる研究の発表を行い、さらに我が国の景観工学の第一人者である中村良夫先生の講演、そして様々な分野の専門家や地元の方を加えてのパネルディスカッションの機会を設けることといたしました。

是非ともこのシンポジウムに参加していただき、東京オリンピックを開催するにふさわしい都市環境を整えるためにも、東京の誇りと安全を支えるこの構想に関心をお持ち下さることを願っております。



開催概要

日時 | 2014年5月30日(金) 13:00-16:00
場所 | アルカディア市ヶ谷私学会館 5階「穂高」
(東京都千代田区九段北4-2-25)
主催 | 一般社団法人 日本プロジェクト産業協議会 (JAPIC)
東京理科大学・法政大学・中央大学・東京都市大学
後援 | 国土交通省(予定)・環境省(予定)・観光庁(予定)

次第

第1部 4大学による学生研究報告

東京理科大学	地域デザインラボ	ほか
法政大学	福井 恒明	研究室
東京都市大学	宮本 和明	研究室
東京都市大学	川口 英俊	研究室
中央大学	山田 正	研究室

第2部 主催者挨拶 | 東京都市大学 名誉総長 中村 英夫
JAPIC都市インフラのリノベーション委員長

基調講演 | 東京工業大学 名誉教授 中村 良夫

パネルディスカッション

コーディネーター	東京理科大学	教授	宇野 求
パネリスト	中央大学	特任教授	大平 一典
	東京大学	准教授	窪田 亜矢
	建築家・東京大学	名誉教授	内藤 廣
	神楽坂通り商店会	会長	福井清一郎
	法政大学	教授	福井 恒明

(五十音順)

学生研究報告展示 | 5階「穂高」前ロビー 11:00-16:30

外濠再生構想シンポジウム開催の趣旨

東京都市大学 名誉総長
JAPIC 都市インフラのリノベーション委員長

中村 英夫

我が国の都市は治安も良く清潔であり、そこに住む協調性に富む市民とともに誇るべきものは多いと思われまふ。しかし、都市の多くは雑然とし、品格に乏しいと言わざるをえませぬし、また大地震等の災害に際しての危険性も高いと言えまふ。首都東京もその例外ではなく、内濠周辺等では都市整備も進み、美しい都市景観をもつようになりまふが、それ以外の地区ではその雑多さと災害危険性の高さは変わっておりませぬ。



水辺空間の一例

一方、JR中央線に沿って飯田橋駅付近から四ツ谷にかけて広がる外濠は水と緑を持った東京都心部では数少ないオープンスペースであります。しかし、この水面は豊かな水を湛えているものの、水質が悪いこともあり、都民に日常的に十分利用されていませんでした。この残された貴重な空間や文化財を活用し、都市に美しさ、うるおい、活力をもたらす空間を整備し、さらにここに住み、働く人々にとって安心できる避難空間も設けたいと考えまふ。

特にこの周辺地区には都市づくりで業績の多い大学も多く、都市設計や建設に携わる企業も少なくないので、これらの人々の貴重な知見も提供して頂きたいと期待しまふ。また、将来この事業の実施にかかわり、その効果を楽しむのは若い世代の人々であることを考えまふと特にこれらの大学の学生諸君の若々しい発想も活かすことが必要であります。そのため4大学の協力を得て、大学の土木、建築をはじめとする学科での研究や設計のテーマとしても取り上げて頂き、今回の発表会となりました。

外濠は江戸城の貴重な遺跡の埋もれた場でもあります。外濠の水質を改善するとともに、これらの遺跡をどのように保存し、かつ人々にその存在を認識してもらうためにはどのような形が最も良いかも考えて頂きました。こうして作られた数多くの案を公開のシンポジウムなどを通して発表することにより、この構想づくりの参加者の意欲を高めるとともに、地域住民、都民そして行政等いわゆる世論の関心をも盛り上げて参りたいと思ひます。ここで開かれる合同開催は、こうした活動の中心となりそれに強い関心をもつ人たちの集まりと期待しております。こうした会の趣旨を十分にご理解の上、目的の実現に向けて積極的に意見を述べて頂きたいと思ひます。



将来構想イメージの一例（建設コンサルタンツ協作成）

このような事業は各国の諸都市で数多く進められております。また我が国でもこの外濠にみるような水辺空間を活用し、都市のリノベーションを行うことが必要であり可能である都市は数多いと思われまふ。

このたび、2020年のオリンピック・パラリンピックの開催が東京に決まり、この外濠地区がマラソンコースに予定されております。オリンピック開催時に、外濠再生構想プロジェクト事業が完成されているならば、この緑と歴史にあふれた近代的な都市空間が全世界に発信されることになり、東京が品格ある都市として世界に認められ、私たちも誇れる地になることと思ひます。更に、この事業の実現が、我が国の各都市のこの種の構想づくりへと波及し、これらの多くの都市がかかえる都市再生の課題に向けて進めばと期待するものであります。